

## 床鍋



夢ふくらむロマンの里  
**四**万十町の東の端、国道56号からの玄関口である床鍋地区を散策した。七子峠から国道を下ること2.7kmと長い地区である。地区の人には当たり前のことだが、この地に初めて来た人は驚くことがあるという。延々と久礼坂を登り切った山頂に田んぼがあることが、山のとっぺんにどうして？平均標高280mのこの地はロマンと不思議さのある地である。



峠に開かれた田んぼ

く全国を行脚していた。添蚯(そえみず)の山頂に来た大師は、もしやここではないかと思ひ仏具の一種である独鈷(うちこ)を投げた。黄金の炎になったという。大師の求める地とは『八葉の峰』といい8つの峰、8つの谷

**昭**和7年、ある実業家が高南台地の物資を久礼港に輸送する目的で山を開削し一種のケーブルカーである『インクライン』と称する工事を七子峠付近から始めた。しかし資金が底をつき完成には至らなかった。もし完成していたならば、中土佐町から峻険な山々を眺めながら四万十町までケーブルカーで来るのもおつなものであったろう。



インクライン予定位置

床鍋の地名に関する話がある。弘法大師が真言宗の総本山を建てるべ

「私は今ごろは何代目かの旅館の女将よ」談笑に花が咲いた。

**マ**イ、大島、ナベラ、アズキ谷、ヨスケ等々の家号、この地では現在でも生きている。地区民どうしの間では日常的に使われており、その多さには驚かされる。「ニュースはない？」と聞くと「ヨモダに行ってみて」と、これも家号である。

おばあちゃんからめたい話が聞けた。人口減少の昨今、この春赤ちゃんが生んだこと。おめでとうございます。4人目の子どもさんで4人とも男の子。今度こそ今度こそと女の子ですよ。

町の人口  
(5月1日現在)

(男性)	9,478人
(女性)	10,603人
(計)	20,081人
(世帯数)	8,800世帯

平均年齢  
(5月1日現在)

(男性)	49.3歳
(女性)	54.2歳
(全体)	51.9歳

四万十川流域の水質状況  
四万十川具同地点

項目	単位	基準値	3月3日
水温	℃	-	11.2
pH		6.5~8.5	7.3
BOD	mg/l	1.0以下	<0.5
SS	mg/l	25以下	1
DO	mg/l	7.5以下	11.1
大腸菌群数	MPN/100ml	50以下	130

注意1)測定値は全て速報値です。注意2)基準値は年平均値を対象とした数値です。(国土交通省中村河川国道事務所提供)

●四万十町ホームページアドレス <http://www.town.shimanto.lg.jp/>

※広報「四万十町通信」はホームページでも、ご覧いただけます。(pdfファイル)